

人権シンポジウム in 東京

企業と人権

～いま、企業に求められるもの～

SDGs（持続可能な開発目標）が2015年に国連で採択され、「誰一人取り残さない」社会の実現に向けて世界中で取組が進められており、人権尊重も大きな柱の一つとなっています。企業においても、CSRやSDGsの積極的推進が企業価値の向上に大きく関わることが共通認識となってきています。

本シンポジウムでは、企業を取り巻く現状やこれからの企業に求められることについて、識者による討論を通じて考えていきます。企業の経営者や研修担当者を始めとする、様々な方々のご参加をお待ちしております。

入場無料

(事前申込制 / 先着順)

※空室がある場合は、当日の参加も可能です。



日時

シンポジウム

令和元年

10/29^火

13:30-17:00



基調講演者
水尾 順一 さん

MIZUOコンプライアンス
&ガバナンス研究所代表、
駿河台大学名誉教授・博士
(経営学)



パネリスト
北島 敬之 さん

ユニリーバ・ジャパン・ホー
ルディングス株式会社
代表取締役



パネリスト
宮田 千夏子 さん

ANAホールディングス株式
会社CSR推進部長



パネリスト
梁井 裕子 さん

一般財団法人CSOネット
ワークプログラムオフィ
サー



コーディネーター
影山 摩子弥 さん

横浜市立大学都市社会文化
研究科教授、横浜市立大学
CSRセンター長

内容

会場

日本橋公会堂 (東京都中央区日本橋蛸殻町

1-31-1 日本橋区民センター内)

● 基調講演(90分)

● パネルディスカッション(60分)

テーマ:「これからの企業には何が求められるか」

● 質疑応答(30分)

[手話通訳・パソコン要約筆記あり]

■ 東京メトロ

半蔵門線「水天宮前」駅 6番出口から徒歩2分

日比谷線「人形町」駅 A2出口から徒歩5分

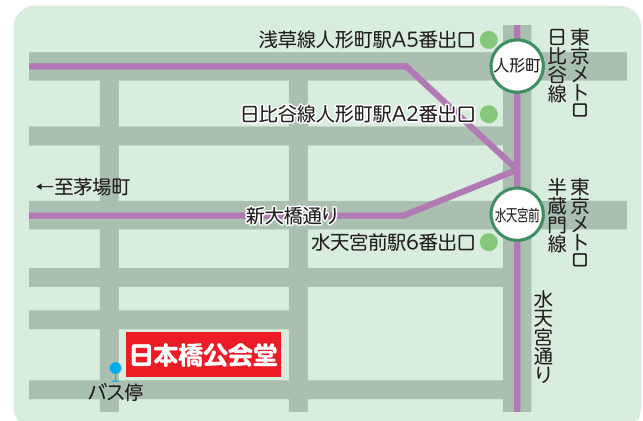
東西線「茅場町」駅 4-a出口から徒歩10分

■ 都営地下鉄

浅草線「人形町」駅 A3・A5番出口から徒歩7分

■ 中央区コミュニティバス(江戸バス)

北循環25「日本橋区民センター」 すぐ



● お問い合わせ先

公益財団法人 人権教育啓発推進センター
「人権シンポジウム in 東京」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表)

FAX 03-5777-1803

E-mail sympok2019@jinken.or.jp

URL <http://www.jinken.or.jp>

Twitter @Jinken_Center

YouTube人権チャンネル <https://www.youtube.com/jinkenchannel>

上のQRコードを読み取るとWEB受付フォームが表示されます。

人権シンポジウム in 東京「企業と人権」10月29日(火)



●左の QR コードを読み取ると WEB 受付フォームが表示されます。



上記ウェブフォームかFAXでお申し込みください。FAXでお申し込みの場合は、下の記入欄に必要事項をご記入の上、FAXしてください。

※Eメール、電話でのお申し込みも受け付けます（表面の「お問い合わせ先」を参照）。FAXでの参加申込書の記入欄と同様の情報をお伝えください。

参加申込書 (事前申込制/先着順)

FAXでの申し込み

FAX 03-5777-1803

団体(法人名等) 部署名(部・課等)		
お申込者氏名		
ご連絡先	TEL	FAX
	Eメール	

情報提供希望

当センターでは、人権に関する各種資料の制作、販売、研修会・各種イベント等に関する情報をメールで配信しています。情報提供をご希望の方は、上記の「Eメール」欄にアドレスをご記入の上、左の欄にチェックしてください。

※参加申込時にご記入いただいた個人情報につきましては、本事業及び当センターからの情報提供（希望されない方は除く）以外の目的には使用いたしません。

【事前申込締切日】 **10月28日(月) 16:00**まで

※先着順 / 空席がある場合は、当日の参加も可能です。
(受付にてお申し出ください。)

【入場券について】 参加申込み受付後、約2週間以内に、参加整理券をFAXまたはEメール等でお送りします。
シンポジウム当日は、参加整理券をお持ちの上、受付にてご提出ください。

公益財団法人 人権教育啓発推進センター「人権シンポジウム in 東京」事務局

〒105-0012 東京都港区芝大門2-10-12 KDX 芝大門ビル4F

主催：法務省／全国人権擁護委員連合会／東京法務局／東京都人権擁護委員連合会／公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：中小企業庁／国連広報センター／(一社)日本経済団体連合会／(独)中小企業基盤整備機構／東京都／特別区長会／東京都市長会／東京都町村会／東京商工会議所／東京都商工会連合会／(公財)東京都中小企業振興公社／(一社)グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン／朝日新聞社／毎日新聞社／日本経済新聞社／東京新聞社／(一社)共同通信社／時事通信社／NHK／フジテレビ／テレビ東京／文化放送／ニッポン放送／TOKYO FM／東京都中小企業団体中央会 (順不同/予定)

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん

0570-003-110

子どもの人権110番

ゼロゼロなのの ひやくとおぼん

0120-007-110

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン

0570-070-810

“育てよう 思いやりの心”へのお手伝いを

人権ライブラリー

Human Rights Library JAPAN

Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、
人権ライブラリーまでお問い合わせください

<http://www.jinken-library.jp>

震災と人権に関するシンポジウム

避難所で必要とされる人権への配慮

阪神・淡路大震災から25年が過ぎ、東日本大震災から間もなく10年を迎えようとしています。

災害時における被災者支援や避難所の在り方について、新型コロナウイルス感染症の感染を防止しつつ、どのように人権に配慮すればよいのか、これまでの教訓を踏まえながら、皆さんで考えてみませんか。

参加無料

※どなたでも参加できます

オンライン開催

日時

令和3年1月31日(日) 配信

午後1時30分から午後3時30分まで(予定)

[手話通訳・パソコン要約筆記あり]

内容

基調報告 (避難所を取り巻く現状)

パネルディスカッション

コーディネーター

藪本 雅子さん

フリーアナウンサー、記者

パネリスト

田村 太郎さん

一般財団法人ダイバーシティ研究所代表理事

田脇 正一さん

仙台市危機管理室参事兼防災計画課長

榛沢 和彦さん

新潟大学 医歯学総合研究科 特任教授

吉水 岳彦さん

浄土宗光照院 (浅草山谷) 住職

はるな愛さん

歌手、俳優、実業家



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん



人権イメージキャラクター
人KENまもる君

申込方法

スマートフォンからの申込み

①下の二次元バーコードを読み取るとWEB受付フォームが表示されます。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。



パソコンからの申込み

①下記のURLからシンポジウムの詳細情報を御覧いただき、申込先のリンクからWEB受付フォームにアクセスしてください。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。

URL

<http://www.jinken.or.jp/archives/23453>

令和3年

申込締切

1月29日(金) 午後4時まで

お問合せ先

公益財団法人人権教育啓発推進センター
「震災と人権に関するシンポジウム」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表)

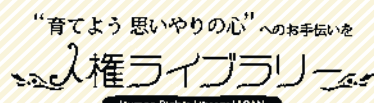
E-mail kobe2020@jinken.or.jp

FAX 03-5777-1803

URL <http://www.jinken.or.jp>

主催：法務省、全国人権擁護委員連合会、盛岡地方方法務局、岩手県人権擁護委員連合会、仙台法務局、宮城県人権擁護委員連合会、福島地方方法務局、福島県人権擁護委員連合会、神戸地方方法務局、兵庫県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：中小企業庁、復興庁、内閣府政策統括官(防災担当)、岩手県、岩手県教育委員会、盛岡市、盛岡市教育委員会、岩手県市長会、岩手県町村会、宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県市長会、宮城県町村会、福島県、福島県教育委員会、福島市、福島市教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、兵庫県市長会、兵庫県町村会、公益財団法人兵庫県人権啓発協会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、中日新聞社、岩手日報社、河北新報社、福島民報社、神戸新聞社(順不同/予定)



Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、人権ライブラリーまでお問い合わせください

<http://www.jinken-library.jp>

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん

0570-003-110

子どもの人権110番

ゼロゼロなのの ひやくとおぼん

0120-007-110

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン

0570-070-810

ハンセン病問題に関する

親と子の シンポジウム

参加無料

※どなたでも
参加できます

ハンセン病元患者やその家族に対する偏見差別は、今なお社会に根深く残っています。

この偏見差別を解消するためには、ハンセン病問題に関する正しい知識と、元患者やその家族の方々がおかれている現実を理解し、それを次世代へも継承していくことが必要です。

当事者の方々の思い、ハンセン病問題に深く関わってこられた方々の声をお聴きください。

オンライン
開催

日時 令和3年 **2月23日** 火・祝 **配信**

午後1時30分から午後3時30分まで(予定)

【手話通訳・パソコン要約筆記あり】

基調講演

坂元 茂樹 (公益財団法人人権教育啓発推進センター理事長)

パネルディスカッション

コーディネーター

内田 博文 (全国人権擁護委員連合会会長)

パネリスト

森 和男さん (全国ハンセン病療養所入所者協議会会長)

豎山 勲さん (ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会事務局長)

黄光 男さん (ハンセン病家族訴訟原告団副団長)

潮谷 義子さん (社会福祉法人慈愛園理事長、前熊本県知事)



人権イメージキャラクター
人KENまる君

人KENあゆみちゃん



申込方法

スマートフォンからの申込み

①右の二次元バーコードを読み取るとWEB受付フォームが表示されます。



②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。

パソコンからの申込み

①下記のURLからシンポジウムの詳細情報をご覧ください、申込先のリンクからWEB受付フォームにアクセスしてください。

②お名前・Eメールアドレス等を入力して送信してください。

③追って、参加方法などについてメールでお知らせいたします。

URL
<http://www.jinken.or.jp/archives/23455>

申込締切

令和3年 **2月22日** 月 午後**4時**まで

お問合せ先

公益財団法人人権教育啓発推進センター
「ハンセン病問題に関する親と子のシンポジウム」事務局

TEL 03-5777-1802 (代表) FAX 03-5777-1803

E-mail hansen2020@jinken.or.jp

URL <http://www.jinken.or.jp>

主催：法務省、厚生労働省、文部科学省、全国人権擁護委員連合会、福岡法務局、福岡県人権擁護委員連合会、公益財団法人人権教育啓発推進センター

後援：中小企業庁、全国ハンセン病療養所入所者協議会、ハンセン病違憲国家賠償訴訟全国原告団協議会、ハンセン病家族訴訟原告団、日本財団、福岡県、福岡県教育委員会、福岡県市長会、福岡県町村会、読売新聞社、朝日新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、西日本新聞社 (予定)

“育てよう 思いやりの心”へのお手伝いを

人権ライブラリー
Human Rights Library JAPAN

Tel 03-5777-1919 / Fax 03-5777-1954

人権に関する図書、DVD等資料、無料会議室をお探しの方は、人権ライブラリーまでお問い合わせください

<http://www.jinken-library.jp>

みんなの人権110番

ゼロゼロみんなの ひやくとおぼん

0570-003-110

子どもの人権110番

ゼロゼロなのの ひやくとおぼん

0120-007-110

女性の人権ホットライン

ゼロナゼロの ハートライン

0570-070-810